

搬送ベルト知っとく情報

(06年/04月) 27
発行：吉野ゴム工業(株)
情報発信部 中平

～ ベルトコンベヤ設備をお持ちの皆様にお役に立つ情報をお届けします～

役立つワンポイント情報

【コンベヤ搬送量の計画について】

ベルトコンベヤ設備を計画するには、「計画搬送量」を明確にしなければ、ベルト幅やスピード、必要動力は選定できません。

定量供給装置で常に一定の搬送物がコンベヤに供給される場合は、「 t/h 」「 m^3/h 」が明確になるので、その搬送量を元にコンベヤの設計をすれば、安定した運転は確保できます。



しかし破碎機などからの排出ラインなど、供給元の装置の排出量が不安定な場合は、注意が必要です。

良くある誤りとして、その装置の時間当たりの標準処理能力をそのままベルトコンベヤの搬送量の計画にしてしまうことがあります。

供給装置の排出量にばらつきがある場合は、コンベヤはその排出量の多いときに合わせた搬送能力の余裕を持っておかないと、次のようなトラブルが発生します。

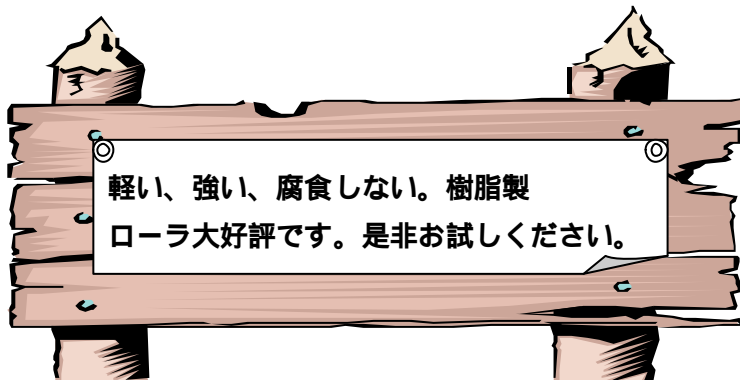
- オーバーフロー ～ 荷こぼれ、カバー・フレーム類の損傷
- 荷詰まり ～ ベルトの損傷
- 過負荷 ～ 動力のトリップ

すなわちコンベヤへの供給量が一定でない場合は、一見無駄でも、その瞬間最大供給量をベルトコンベヤの計画搬送量として計画しなければ、安定した搬送は確保できません。

急傾斜コンベヤの搬送量UPは、「二枚目君リフォーム」が最適です。



軽い、強い、腐食しない。樹脂製
ローラ大好評です。是非お試しください。



吉野ゴム工業株式会社

TEL 06-6461-6937 (大阪) TEL03-3883-7159 (東京)

URL <http://www.yoshino-rubber.co.jp>

搬送ベルトのことならお気軽にご相談下さいませ。当社工場は ISO9001 認証取得致しております。